



桜満開の4月8日に、第71回生240名の入学式が挙行されました。学校長の式辞に続いて新入生代表の宣誓が行われ、その後保護者はPTA入会式、入学生は教室でのLHRに出席しました。

式 辞

昨日の天候とは打って変わって、今日は、春の豊かな息吹を感じます。

本日、ここに、滋賀県立虎姫高等学校 第七十一回入学式を、ご来賓の方々、ならびに、保護者の皆様のご臨席をたまわり、厳粛のうちにも、心温まる雰囲気の中で挙行できますことは、本校にとりまして、この上ない慶びであります。

ただ今、入学を許可しました、二百四十名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。私たち教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎し、お祝い申し上げます。

また、保護者の皆様には、お子様のご入学、心からお祝い申し上げます。

本校は大正九年に旧制県立虎姫中学校として開校して以来、九十六年目を迎えます。この間、伝統ある湖北の進学校として、地域の期待と信頼を集め、二万人を越える卒業生を送り出し、現在も、多くの先輩方が、様々な分野で活躍されています。

そのような先輩たちから、創立以来、受け継がれてきた本校の校風が「質実剛健」の精神です。飾らず、中身が充実していて、強く・たくましくあれという精神です。その精神を大切に、今も「文武両道」を実践し、学習活

動はもちろん、部活動や生徒会行事など、様々な活動を通して自らを鍛錬し、知・徳・体、それぞれに偏ることのない人格形成を目指しています。

また、本校の校歌の三番には「山には独立自尊の容」「水には方円自在の力」という歌詞があります。「伊吹山のように、落ち着いた風格を大事にし、自信と誇りをもって生きよう」「琵琶湖の水には四角形にも円形にも自由自在になる力があるように、柔軟な考え方でできる豊かな感性や知性を持とう」という意味を汲み取ることができます。この「独立自尊」「方円自在」もまた、虎姫高校が大切にしてきた精神です。

虎姫高校は、文部科学省指定の「スーパー・サイエンス・ハイスクール」SSH事業を推進し、最終年度の五年目を迎えます。現在、次期の指定に向けて準備を進めているところです。県内にもこのSSH事業の指定を受けている学校が他にもありますが、本校の特徴は「Science for all」、理系・文系にかかわらず、全ての生徒が「科学的な考え方」を身に付け、「探究力」「表現力」「協働力」という三つの力を育むことを目標にしています。1年生で取り組む内容をいくつか紹介します。まず、入り口としての「ミニ課題研究」。4人1組のグループでいくつかのテーマの中から一つを選び、自分たちで実験や測定をして結果を導き、最後はプレゼンテーション、すなわち発表し、質問を受けるというものです。二つ目は、「フィールドワーク」。こちらは、「科学」に関わるテーマをグループで自ら設定します。事前調査と校外でのインタビュー調査からなり、調査先との交渉から礼状の作成まで、すべて生徒が行うこととしています。また、長浜バイオ大学におけるバイオセミナーでは、生命科学の最先端の実験を行ったり、生命倫理にかかわる問題を考えたりします。

SSH事業の他にも、「国際バカロレアの導入に向けた調査研究」指定も3年目を迎えます。国際バカロレアとは、国際水準の教育プログラムで、その教育手法は、単に知識を詰め込むのではなく、獲得した知識をいかに組み合わせ活用するか、また、人にわかりやすく伝えるかということに重点を置いています。先ほどのSSHの取組と共通した部分が多くあります。

このプログラムの授業を受け、資格試験に合格すると、自分のスコアによって、日本の大学だけでなく海外の

大学へも入学のチャンスが得られるというものです。

今、世界は驚くべき早さでグローバル化が進んでいます。日本も例外ではありません。その中で生き抜いていく力を、本校の様々な教育活動を通じて育ててほしいと考えております。

「質実剛健」「独立自尊」「方円自在」ということばを心に留め、その意味を具体的に実感し、理解できる高校生活にしてほしいと思います。

さて、これから高校生活をスタートする新入生の皆さんに、私が大事にして欲しいことを三つ述べ、激励の言葉にしたいと思います。

今、皆さんは、これから始まる高校生活への希望と不安で胸が一杯だと思います。人生にとって一番大切なことは「出会い」です。誰と出会うかで人生が決まるといっても過言ではありません。これまでも、たくさんの人との出会いがあったことと思いますが、今日から、また、新しい出会いの機会が待っています。一步踏み出して、声をかけてみてください。それまでの不安が、大きな感動に変わっていくことでしょう。新しい友達や先輩、先生とのより多くの出会うことができることを願っています。

二つ目に、すべての活動に、自分の全力を出し切ってください。もし壁にぶつかったら、それを乗り越える力があることを信じてください。皆さんは、自分の持つ可能性に、まだ、気付いていないと思います。全力で頑張ったことの積み重ねが自信につながり、さらに可能性が広がっていきます。

そして最後に、自分自身に素直でいてください。自分自身をよく見せようと背伸びをする必要はありません。自分は自分です。いったん背伸びをすると、ずっと、背伸びをし続けることになります。こんなに、しんどいことはありません。なかなか難しいことではありますが、自分に素直であると同時に、人の意見にも素直に耳を傾けることができれば、皆さんは、自然と成長へと導かれて行きます。

保護者の皆様。本日よりお子様は高校生として、自立の道を歩まれます。青年期の悩みや課題に、保護者として、これからも優しさと厳しさをもって、ご指導くださるようお願いいたします。教職員一同、保護者の皆様と連

携をとりながら、全力を挙げてお子様の教育に取り組む所存です。本校の教育方針をご理解いただき、ご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、ご臨席賜りました、ご来賓の皆様におかれましても、今後も本校生徒を温かく見守っていただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

今日からの高校生活を、充実したものとし、多くの皆さんに支えられる存在から、他の人を支えることのできる力を持った大人へと、成長していかれることを、心から祈念し、式辞といたします。

平成28年4月8日 滋賀県立虎姫高等学校長 藤居 毅